随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	水域安全利用のためのAISデータ観測・分析体制強化に関する検討業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和8年10月1日
履行期間（至）	令和9年3月19日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長　中川　康之 神奈川県横須賀市長瀬３丁目１番１号
契約を締結した日	令和8年10月1日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	株式会社ＩＭＣ 代表取締役社長　原田 朋宏 東京都港区芝浦４－１３－２３
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	本業務は、災害発生時においてもデータ収集が可能なAISデータ受信設備の仕様検討及び既設のAISデータ受信局の強靭化を行うとともに、当所にて既開発のAISデータ分析システムの機能検討・作成を実施するものである。 本業務の実施にあたっては、AISのデータ項目及び受信環境並びに分析システム作成に関する専門的知識などの広範な知見に加え、AISデータを活用した災害時・通常時の各種フェーズにおける船舶動静検知・分析システム開発のための、柔軟な発想力・企画力が必要であり、これらが業務の成果に密接に関係することから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。 その結果、入札説明書を交付した31者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。 以上の理由から上記法人を選定し、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第３号の規定により、随意契約するものである。
予定価格（消費税及び地方消費税含む）	¥29,876,000
契約金額（消費税及び地方消費税含む）	¥29,700,000
落札率	99.41%
再就職の役員の数	

プロポーザルの評価結果

1．業務名　水域安全利用のためのAISデータ観測・分析体制強化に関する検討業務

2．特定した提案者　株式会社IMC

3．特定した提案者の住所　東京都港区芝浦4－13－23

4．特定した提案者の代表者氏名　原田 朋宏

5．特定日　令和　8年　9月　10日

項　　目	配点	株式会社IMC			
1．技術者資格 配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5			
2．業務実績 同種業務、類似業務又は同種研究、類似研究の実績	5	5			
3．業務成績及び表彰	10	0			
「配置予定管理技術者」の令和3年度から令和6年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所（横須賀庁舎）、全地方整備局、及び沖縄総合事務局（すべて港湾空港関係）発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	0			
「配置予定管理技術者」の令和3年度から令和6年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	0			
4．技術提案書の内容	120	70.667			
1）実施方針・業務フロー	30	12.000			
2）特定テーマに関する技術提案	90	58.667			
特定テーマ1 AISデータ分析システム機能の作成にあたっての具体的方法	50	40.000			
特定テーマ2 既設AISデータ受信局の強靭化に関する検討及び整備にあたっての具体的方法	40	18.667			
合　　計 （小数点第3位以下切り捨て2位止め）	140	**80.66**			